

ぶんかざいまるちなび

No.46

文化財 知 ナビ

このニュースレターは、「文化財に親しむ機会の提供に関する事業」の一つとして、身近な文化財情報をはじめ、文化財を活用した事業などの紹介を行っています。
ぜひ学校教育や生涯学習の場で広くご活用ください。

みんぞくげいのうでんしょう かいさい
「ほっかいどう民俗芸能伝承フォーラム」開催！

文化財には、人々が日常生活の中で生み出し、継承してきた「民俗文化財」というものがあります。

その民俗文化財のひとつである民俗芸能は、それぞれの地域でむかしから伝えられてきたもので、漁業での豊漁や作物の豊作、家内安全などを祈るために、笛や太鼓に合わせて獅子舞や神楽などを舞ったり、歌や踊りなどを行うものです。

こういった民俗芸能は、地域の歴史や文化を知る上でとても重要なものなので、これからもみんなで守っていかねばならない大切な財産です。



国指定重要無形民俗文化財「アイヌ古式舞踊」



国指定重要無形民俗文化財「松前神楽」



道指定無形民俗文化財「姥神大神宮渡御祭」

しかし、近年は、人口が減少したり、若い人が少なくなったりして、民俗芸能の後継者が不足し、次の世代に引き継いでいくことが、課題となってきました。

そこで、北海道教育委員会では、民俗芸能が盛んに行われている地域の事例を学び、今後の伝承活動につなげていくため、「ほっかいどう民俗芸能伝承フォーラム」を函館市と小樽市で開催します。

フォーラムでは、講演やパネルディスカッションのほかに道内と道外の民俗芸能団体による民俗芸能の実演もあります。

実演には、地元の小・中学生も出演しますので、民俗芸能に興味のある方はもちろん、初めて民俗芸能に触れる方も、ぜひ会場で迫力のある民俗芸能をご覧ください。

フォーラムの内容

- 有識者による民俗芸能伝承に関する講演
- 民俗芸能の伝承に関するパネルディスカッション
- 民俗芸能の実演



原釜神楽（福島県）



松前神楽（北海道）

【渡島会場】

《日時》令和元年11月30日（土）13時30分～16時00分

《場所》函館アリーナ（函館市湯川1丁目32-2）

《道外の民俗芸能団体》原釜の神楽保存会（福島県相馬市）

《道内の民俗芸能団体》松前神楽函館連合保存会（函館市）

【後志会場】

《日時》令和元年12月1日（日）13時30分～16時00分

《場所》小樽市公会堂（小樽市花園5丁目2-1）

《道外の民俗芸能団体》原釜の神楽保存会（福島県相馬市）

《道内の民俗芸能団体》松前神楽小樽ブロック保存会（小樽市）

文化財ニュースレター 文化財まる知ナビ No.46

発行 令和元年11月6日 編集・連絡先 北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課

【お問い合わせはこちらへ】電話 011-231-4111（内線）35-618 メール kyoiku.bunka2@pref.hokkaido.lg.jp